

目次

|                           |  |
|---------------------------|--|
| 日本情報考古学会第25回大会開催の案内.....1 |  |
| 日本情報考古学会第24回大会報告.....4    |  |
| 「情報考古学」の論文募集.....5        |  |
| 会費納入のお願い.....5            |  |
| 会報への広告掲載について.....5        |  |
| 講演論文集バックナンバーのご案内.....6    |  |

日本情報考古学会第25回大会

同志社大学京田辺キャンパス開催のご案内

日本情報考古学会 第25回大会は、同志社大学京田辺キャンパス文化情報学部（京都府京田辺市）で開催いたします。今大会では、本学会の新しい試みとしてチュートリアルセミナーの開催を行います。全国の考古学・文化財学、ならびに歴史学などに従事する人文系研究に携わられている方々（学生の方大歓迎）を対象に、GIS（地理情報システムおよび測量技術）・データ分析（多変量解析）・3Dデータ処理などを、実際に同志社大学のPC教室を利用しながら、実習形式で初歩の初歩からのセミナーを実施いたします。これとあわせ、これまで通り、“情報考古学”の一般講演を中心に、大会を行いたいと思います。一般講演につきましては、多くの学会員のご発表、ご参加をお待ちしております。

また、24回大会から始まりました特別セッションの開催も予定しております。下記の申し込み要項を参照いただき、会員の方々には、積極的に特別セッションを企画いただければ幸甚です。活発な議論がなされた24回大会の特別セッションにつきましては、会誌『情報考古学』での特集も編集委員会で予定されております。大会での

最新の成果に関するディスカッションを会誌に反映させる画期的なセッション企画のご提案を心よりお待ちしております。

なお、たいへん申し訳ございませんが、会場となります同志社大学京田辺キャンパスは、最寄り駅周辺に宿泊設備がございません。多くの参加者の方には、京都・奈良・大阪方面からお越しいただくことになろうかと思いますが、ご了承のほど、よろしくお願いいたします。また、下記予定しておりますチュートリアルセミナーにつきましては、参加申し込みが一定数に満たない場合、開催を取りやめさせていただく可能性がありますこと、あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

－開催日程、概要など－

日時：平成20年3月23日(土)、24日(日)

会場：同志社大学京田辺キャンパス

夢告館1F102教室（一般・特別セッション）

夢告館4F実習教室（チュートリアルセミナー）

※なお、会場は当日変更の場合がございます。あらかじめご了承ください。

日程：研究発表の申込み締切 1月31日(木)

講演論文集原稿の締切 3月5日(水)

大会：3月23日(土) チュートリアルセミナー、懇親会  
3月24日(日) 一般講演、特別セッション(予定)

第25回大会実行委員長：村上征勝

(同志社大学文化情報学部)

大会実行委員会事務局：津村宏臣

(同志社大学文化情報学部)

### ーチュートリアルセミナーー

今大会では、近年情報考古学の分野で注目を集めている、①遺跡立地や遺物分布の解析に関する GIS (地理情報システム) や空間統計学の応用、②レーザープロファイラやスキャナを用いた遺物や遺構の 3D データの取得や解析、③遺物の計測値や文化財科学分野での測定値などに関する記述統計・推計統計や多変量解析の基本と応用、という 3 つのテーマでチュートリアルセッションを開催したいと思います。これらのセッションでは、実際のデータ取得からデータ処理まで実習形式で実施し、参加された方々のスキルアップを情報考古学の講師陣がフォローいたします。

★日時：平成 20 年 3 月 23 日 (土)

10:00 ~ 17:00 (予定)

★場所：同志社大学京田辺キャンパス夢告館 4F 実習室

※参加人数により会場を変更する場合があります。

★セッション① GIS・GPS の利用と空間統計処理

講師：寺村裕史 先生 (ほか予定)

(総合地球環境学研究所)

★セッション② 3D スキャニングとデータ処理

講師：今野晃市 先生 (ほか予定)

(岩手大学工学部)

★セッション③ 計測・測定値の多変量/定量データ分析

講師：津村宏臣 先生 (ほか予定)

(同志社大学文化情報学部)

#### ◎参加申し込み

参加をご希望の方は、氏名・連絡先 (E-mail)・所属・参加希望セッションの 4 項目を、下記事務局までご連絡ください。E-mail でお申し込みの場合、表題に『チュートリアルセッション申し込み』とご記入ください。

参加費は、会員の方は無料、非会員の方も会員のご紹介があれば無料 (申し込みの際にご紹介の会員名を記入ください)、非会員で一般の参加は 1500 円となります。参加人員が定員となり次第、受付を閉め切らせていただ

きます。多くの方のご参加、特に、全国の考古学研究室に所属する学部生・大学院生で、人文系に所属していらっしゃる方、情報処理の実践的実習を得る機会の少ない方のご参加を心よりお待ちしております。また、GIS や 3D データ処理など、埋蔵文化財行政機関で実際の業務に応用が始まっており、その習得を目指される方などのご参加もお待ちしております。

### ー特別セッションの募集ー

前大会から、情報考古学の分野における特定のテーマに沿った“特別セッション”の公募を行います。特別セッションでは、例えば、『考古学 GIS に関するテーマ』『文化財計測に関するテーマ』『バーチャルアーカイブシステムに関するテーマ』『放射性年代測定値の取り扱いと統計処理に関するテーマ』等々、情報学と考古学の融合によって推進されている先鋭的な議題について、オーガナイザーと複数の講演者の報告、およびセッション参加者とのディスカッションによって構成されるセッションです。

お申し込みの期日は、一般研究発表の申し込み締切期日、平成 20 年 1 月 31 日 (木) といたします。それまでに、お申し込みを希望される方は下記の項目を添えてお申し込みください。なお、応募資格は会員・非会員を問いませんが、オーガナイザーとして会員の方がお一人申し込まれることを条件といたします。

特別セッションへの申し込みをご希望の方は、

#### ・セッションのテーマ

例：海外における文化財調査手法の開拓

#### ・オーガナイザー (複数可)

例：○山△夫 (非会員)・□村◇彦 (会員)

#### ・オーガナイザー所属

例：(株) JSAI・山川大学

#### ・オーガナイザー連絡先

(住所・電話・ファックス・電子メール)

・セッション講演者(所属)と講演題目

例: ○田△介(川谷大学)

DGPSによる遺跡測量手法と実践例

△山◎之(沼沢大学)

地中レーダー探査による城壁調査

×村◇子(池森大学)

写真測量技術の適用とアーカイブ

□木×子(株・林森建設)

GISによる文化遺産アセスメント

以上4名

・セッションの目的・要旨(800字程度)

を 電子メール、ファックス、郵送のいずれかで上記の項目を次の申し込み先までお送り下さい。

—一般研究発表の募集—

多くの学会員の研究発表応募をお願いいたします。

なお、お申し込みをいただきました内容につきましては、事務局ならびに大会実行委員会、理事会などを通じ、査読を実施し、採否の結果は、改めてご連絡申し上げます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一般研究発表にお申し込みの方は、次のURLにアクセスの上、申し込み原稿フォーマットを参照して査読用原稿を作成ください。この査読用原稿の送付をもちまして、一般研究発表への申し込みとさせていただきます。また、同封いたしました別紙要項を参照いただいても結構です。

第25回大会での一般講演をご希望の方は、

・別紙要項に準じて査読用原稿を作成

・次のURLのフォーマットで査読用原稿を作成

のいずれかを、電子メール、ファックス、郵送のいずれかで次の申し込み先までお送り下さい。電子メールをご利用の方は、添付ファイルにて原稿をお送りください。

原稿フォーマットは、

<http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/>

[Moushikomi/Moushikomi.html](http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/Moushikomi/Moushikomi.html)

からダウンロードいただけます。

チュートリアルセッション・特別セッション

一般研究発表 申込先:

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学文化情報学部 津村研究室内

日本情報考古学会事務局

Tel./Fax.: 0774-65-7664

E-mail: [htsumura@mail.doshisha.ac.jp](mailto:htsumura@mail.doshisha.ac.jp)

Cc: [re-teram@mail.doshisha.ac.jp](mailto:re-teram@mail.doshisha.ac.jp)

(※電子メールをご利用の方は、お手数をおかけいたしますが、Ccアドレスにも同報メールをお送りください。よろしくお願いいたします。)

**申込〆切: 2008年1月31日(木)**

—セッション・発表について—

1)発表内容

遺物・遺構形状の計測技術、あるいはそれらのデータの計量分析、理化学的データの収集とその解析手法、考古学的事象をめぐるコンピュータ・シミュレーション、インターネットなど新たな通信基盤を介しての研究者間のデータ共有や共同研究をめぐる技術、多様な考古学的情報に関わる幅広い分野の学際的研究を募ります。

2)発表時間

質疑応答を含んで、発表1件当たり30分を予定しています。(発表件数などによって変更することがありますのでご了承ください。)

3)講演論文集用の原稿提出

講演論文集原稿は、A4版で8~10枚程度です。原稿の枚数を厳守の上、偶数ページに収まるよう作成下さい。原稿作成の詳細につきましては、発表申し込

みの採否の結果と併せて、申し込みをいただいた方々に改めてご連絡させていただきます。また、

<http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/Moushikomi/Moushikomi.html>

からダウンロードいただけます。

また、**講演論文集原稿には、必ず600字程度の要旨**をつけて下さい。この要旨は、学会誌である『情報考古学』に大会発表報告として掲載されますので、あらかじめご了承のほどをよろしくお願いいたします。

講演論文集原稿提出先：

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学文化情報学部 津村研究室内

日本情報考古学会事務局

Tel./Fax. : 0774-65-7664

E-mail : [htsumura@mail.doshisha.ac.jp](mailto:htsumura@mail.doshisha.ac.jp)

Cc: [re-teram@mail.doshisha.ac.jp](mailto:re-teram@mail.doshisha.ac.jp)

(※電子メールをご利用の方は、お手数をおかけいたしますが、Ccアドレスにも同報メールをお送りください。よろしくお願いいたします。)

**原稿提出〆切：2007年3月5日(水) 必着**

#### 4) 講演論文集の編集について

ご送付いただいた原稿を直接写真製版いたしますので、校正の機会はありません。完全原稿を御提出下さい。なお、提出された予稿の原稿は、原則として返却いたしません。予め各自でコピーを保存して下さい。

#### 5) 発表資格

発表者に一人以上の会員が含まれることが応募の条件となります。なお、特別セッションにつきましては、オーガナイザーの一人に会員が含まれておりましたら、この限りではございません。

#### 6) 発表機材

OHPプロジェクタと液晶プロジェクタが利用できます。その他の機材が必要な方は、事務局に御相談ください。

### **日本情報考古学会第24回大会報告**

日本情報考古学会第24回大会は、平成19年9月29日(土)、320日(日)の二日間、慶應義塾大学三田キャンパスにおいて、慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室のご協力を得て、開催されました。大会において発表された研究内容は以下の通りです。

#### **<第一日目>**

研究発表1 13:40-14:00 藤本悠

文化情報学的視点による考古学情報のモデル化

-考古学情報への文化情報学的アプローチ-

研究発表2 14:00-14:20 桜井準也

実測図表現の系譜と考古学者の遺物認識

-『人類学雑誌』掲載実測図の分析から-

研究発表3 14:20-14:40 寺村裕史・宇野隆夫ほか

インド・Kanmer 遺跡における写真測量

— 休憩 14:40-15:00 —

特別セッション (15:00-18:00)

『Archaeo-GIS 最前線：若手研究者による今後の研究展望』

○オーガナイザー：阿見雄之、山口欧志、近藤康久

発表1 15:00-15:20 松本剛

考古学理論史における GIS の位置づけと今後の展望

発表2 15:20-15:40 山口欧志

古景観の探究と風土論への視座 -遺跡の景観変化を例として-

発表3 15:40-16:00 清野陽一

Archaeo-GIS Workshop の結成と活動について

発表4 16:00-16:20 近藤康久

移動コスト計算の再検討：伊豆・神津島における GPS

フィールド歩行実験計画

発表5 16:20-16:40 藤本悠

地理情報標準応用スキーマ準拠の遺跡空間データ  
ベースの構築

— 休憩 16:40-17:00 —

ディスカッション 17:00-18:00

(特別セッションを通じての質疑応答)

— 懇親会 18:30-20:00 —

## <第二日目>

研究発表4 10:00-10:20 金野哲士・今野晃市

3次元計測点群からの円柱形状認識と中心軸推定  
—志波城外郭南門復元の試行—

研究発表5 10:20-10:40 河嶋壽一・近藤隆弘ほか

寺院金具の紋様の3次元デジタル復元への試み(第2報)

研究発表6 10:40-11:00 杉原健一・木村寛之

自動生成システムによる古代の建物の復元

—美濃国分寺を復元する3次元モデルの自動生成—

研究発表7 11:00-11:20 末代誠二・戸根康隆ほか

木簡解読を行う専門家の共同作業を支援する情報技術

— 休憩 11:20-11:40 —

研究発表8 11:40-12:00 高橋俊一・今野晃市ほか

形状特徴を考慮した土器片輪郭の分割線と文様に基づく  
マッチング手法についての検討

研究発表9 12:00-12:20 新井宏

炭素 14 年較正問題の研究課題 —なぜ炭素 14 年は古く出のか—

研究発表10 12:20-12:40 石井好・永井康寛

ホケノ山古墳の築造時期

## 「情報考古学」の論文募集

本学会の研究論文誌「情報考古学」Vol. 13, No. 2 は、  
第 25 回大会時に刊行・配布予定です。また、次々回大会  
時(9月)には、Vol. 14, No. 1 を刊行・配布予定です。  
多くの会員の方からの投稿をお待ちしております。投稿  
に関するご連絡および投稿は、下記の植木会誌編集委員  
会委員長までお願いいたします。

連絡先:

〒101-8433 東京都千代田区一ツ橋 2-2-1

共立女子短期大学生活科学科

植木武(会誌編集委員会委員長)

Tel : 03-3237-2524 Fax : 03-3237-2692

## 会費納入のお願い

今年度、学会事務局を移転いたしました。会計な  
どの事務処理をよりスムーズに移行することなどを  
鑑み、本年度より新たに振り込み用の銀行口座を開  
設いたしました。また、当分の間、従来の郵便口座  
ならびに銀行口座も利用できる体制を維持いたしま  
す。本年度の会費未納入の会員の方につきましては、  
改めまして、下記口座の方に、会費5000 円の納入を  
お願い申し上げます。また、領収書につきましては、  
事務局宛に請求をいただけますと、会費の納入が確  
認でき次第、折り返しお送りさせていただきます。  
会員各位におかれましては、学会運営をスムーズに  
行うため、なにとぞ会費の納入にご協力をお願い致  
します。また会員数の増加も緊急の課題です。会員  
数倍増に向けご協力をお願い致します。

会費納入先:

銀行振込 (※こちらを優先的にお願いいたします)

振込先 南都銀行 京田辺支店

口座番号 普通 0301986

名称 日本情報考古学会事務局 津村宏臣

郵便振込 (従来の振込用紙もご利用いただけます)

口座番号 01040-2-30981

名称 日本情報考古学会事務局

## 会報への広告掲載について

日本情報考古学会報に、今後も継続的に広告を掲  
載し、会報の郵送費等に当てることができると考

えております。会員の皆様もお心当たりがございましたら、ご紹介下さい。

#### **講演論文集バックナンバーのご案内**

日本情報考古学会は、2005 年で 10 周年を迎え、多くの会員の方にご協力をいただき、20 回の大会を開催して参りました。これまでの大会では、一般講演・特別講演の方々のご報告内容を、発表要旨集という形で大会参加者に配布させていただいて参りました。そうしたなかで、学术界にもおよぶ近年の成果主義の風潮もあり、発表要旨ではなく、学術的査読を行った講演論文集にして広く研究成果を問いた

い、という声が寄せられることが多くなりました。

そこで、今後の学会活動をさらに活発に行うため、21 回大会から、講演論文集としてリニューアルをいたしました。次回 25 回大会では、講演論文集 Vol.5 を発行予定です。講演論文集は、会誌『情報考古学』と両輪をなし、皆様のご協力で、優れた・新しい研究成果の公開の場として発展させていきたいと考えております。

また、講演論文集のバックナンバーにつきましては、学会事務局で取り扱っております。研究発表大会にご参会いただけない会員の方々には、1500 円にて配布させていただいております。

日本情報考古学会会報 No. 23

発行 日本情報考古学会事務局

2007年12月25日

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学文化情報学部 津村研究室 日本情報考古学会事務局

Tel/Fax 0774-65-7664

E-mail: [htsumura@mail.doshisha.ac.jp](mailto:htsumura@mail.doshisha.ac.jp)

<http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/>